

## 令和元年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

熊本県（美里町）

行事名称	竹ノ迫阿蘇神社消防訓練・若宮神社消防訓練
実施期間・日時	令和2年1月20日午前10時～（竹ノ迫神社） 令和2年1月21日午前9時30分～（若宮神社）
実施場所	竹ノ迫神社、若宮神社
主催者	熊本県北消防署美里分署1係、熊本県北消防署美里分署2係

## ■実施内容

## 訓練の想定

竹ノ迫神社：竹ノ迫阿蘇神社敷地内にて清掃後の落ち葉焼却中、飛び火により枯草に延焼。美里町指定文化財である神社舞台及び周囲山林に延焼拡大の危険がある。

若宮神社：若宮神社敷地内にて清掃後の落ち葉を焼却中、枯草に燃え移り、美里町指定文化財である若宮神社の楼門に延焼拡大の危険がある。

## 訓練の内容

消防署による放水訓練

## 参加者及び役割分担

竹ノ迫阿蘇神社

北消防署美里分署2係（5名）：全体統括、放水訓練、講評

美里町教育委員会（1名）：現場立ち合い

若宮神社

北消防署美里分署1係（5名）：全体統括、放水訓練、講評

美里町教育委員会（1名）：現場立ち合い

馬場区長（1名）：現場立ち合い

若宮神社職員（3名）：現場立ち合い

## 特に工夫した点

訓練想定により、周囲の枯草から本殿へ延焼拡大の恐れがあるため、50ミリホースと同時に水膜ホースにて延焼防止を行った。

## 問題点・課題

若宮神社の訓練にて、水膜ホースを使用。消防車のタンクを利用したが、すぐに水が不足した。非常事態には隣接する住宅地用防火水槽を使用する予定。こちらは生活用水として日常的に使用されているため、訓練で使用すると近隣住民の生活に支障が出てしまう。

## その他

## 訓練風景

